

コンサート概論1

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	八幡一郎			実務経験	有	職種	コンサートプロモーター/コンサートプロデューサー				

授業概要

ライブエンタテイメントビジネスを志すことは基本的なエンタテインメント業界の仕組みを踏まえ、幅広くその業界に携わる関係職種や業務を知ることは必須である。この講義では基本的なエンタテインメント業界の知識を習得し、ライブエンタテイメントビジネスに特化したプロダクション業務、コンサートプロモーター業務、イベンター業務を学ぶ講義である。

到達目標

ライブイベントにおける企画段階のアイデア構築から演出プランを策定し、実施会場、チケット販売委託業社等の関係各所への手配や調整、マーケティングから紐付けられるプロモーション施策の策定、ライブイベント実施日に向けての様々な準備そして実施当日の運営業務まで、ライブイベント開催における全体的な一連の流れを時間軸に沿ってその行程を理解する。

授業方法

ライブエンタテイメントビジネスを志すことは基本的なエンタテインメント業界の仕組みを踏まえ、幅広くその業界に携わる関係職種や業務を知ることが必須である。基本的なエンタテインメント業界の知識を習得し、音楽業界の核となるプロダクション・レコードメーカー・音楽出版の構造を理解する。さらにライブエンタテイメントビジネスに特化したアーティストマネージメント業務、プロダクション業務、コンサートプロモーター業を理解する。

成績評価方法

- * 試験と課題を総合的に評価する。
- * 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。
- * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

参考書・参考資料等は、授業中に指示します。

回数	授業計画
第1回	基礎実習ローテーション①：RIAJリポート「音楽メディアユーザー実態調査」を参照し同世代の音楽の関わりを理解する
第2回	基礎実習ローテーション②：アーティスト、プロダクション、プロモーター、イベンターの関係性を理解する
第3回	基礎実習ローテーション③：ライブが開催される会場の名称や規模を理解する

第 4 回	基礎実習ローテーション④：ライブ開催当日の流れについて理解する
第 5 回	コース別コンサート概論開始オリエンテーション：年間講義スケジュールを提示し、受講への心構えを理解する
第 6 回	ライブ制作の基本①：企画、制作、運営、プロモーションの意義、業務を理解する
第 7 回	ライブ制作の基本②：アーティストとプロダクションとの契約について理解する
第 8 回	ライブ制作の基本③：ライブ開催の形式、開催目的、著作権に関わる演奏使用料について理解する
第 9 回	ライブ制作の基本④：会場押さえ、会場付帯設備、会場使用規約、施設命名権について理解する
第 10 回	ライブ制作の基本⑤：アーティストへの出演交渉、各業者の選定、折衝、発注、運営スタッフの手配について理解する
第 11 回	ライブ制作の基本⑥：楽屋管理、楽屋受付、関係者受付、ケータリングについて理解する
第 12 回	プロダクション業務①：アーティストのキャリア開発、育成について理解する
第 13 回	プロダクション業務②：アーティストマネージメント業務について理解する
第 14 回	アーティスト資料・楽器研究：アーティスト資料の取り扱い、4ピースバンドで使用される代表的な楽器、機材、音色について理解する
第 15 回	ライブセッティング図：ライブセッティング図を作成し、使用目的を理解する